

概要：衛星通信の評価

製品：Spirent 社製 Vertex

お客様：国内モバイルキャリア様

これからの Beyond 5G、さらには6Gを見据えるモバイルキャリア様では、面積カバー率拡充や災害発生時にも安定した通信手段を提供することを目的として、日本全土をサービス範囲とする、衛星を利用したブロードバンドインフラの準備を進めています。

衛星-移動機間の無線通信は、従来の基地局-移動機間通信とは異なり、非常に大きな遅延とドップラー周波数が生じるため、それらを考慮した環境で通信機器を評価する必要があります。

Vertex はこのような衛星通信機器の評価に求められる機能を有し、かつモジュール構成であることから、評価に必要な最小限のハードウェアで試験環境が実現可能です。このモバイルキャリア様では、それらを理由に、最も効率良く投資対効果を得られる RF チャネルエミュレータとして Vertex を採用されています。加えて、お客様と東陽テクニカの営業/サポート担当との密なコミュニケーション、的確な QA 対応にも大変ご満足いただいています。



モジュール式 RF チャネルエミュレータ「Vertex」

<https://www.toyo.co.jp/ict/products/detail/vertex.html>

